

2020年9月28日

一般社団法人みよし観光まちづくり機構

今年のハロウィンは「もののけの里」で妖怪コスプレをして悪病退散祈願を！

みよし

## 日本初「もののけハロウィン in 三次」開催のお知らせ

2020年10月30日（金）、31日（土）@湯本豪一記念日本妖怪博物館、卑弥呼蔵 in 広島県三次市<sup>みよし</sup>

- ✓ 全国から大募集！広島県北のふかーい霧の下、本格派妖怪コスプレイヤーたち、集合！
- ✓ あの新宿発「ロボットレストラン」も厳選した「妖怪ロボット」でイベントに参加決定！
- ✓ 会場は、今話題の妖怪「アマビコ」の原画を唯一所蔵する「日本妖怪博物館」と、夜神楽奉納や、三次名産のワインやチーズなどがお楽しみいただける「卑弥呼蔵」の2会場！
- ✓ 当日の様子は公式 Twitter でライブ配信！日本国内の妖怪ファンの皆さまもお楽しみいただけます！



穴笠神楽団  
演目「淹夜又姫」



ロボットレストラン厳選の  
「妖怪ロボット」



尼彦  
(湯本豪一記念日本妖怪博物館蔵)



阿磨比古

一般社団法人みよし観光まちづくり機構は、2020年10月30日（金）、31日（土）の2日間、悪病退散を祈願する夜神楽奉納や和太鼓演舞に加え、ハロウィンならではのコスプレコンテストや夜市など様々なコンテンツを展開する、日本初の妖怪がテーマのハロウィンイベント「もののけハロウィン」を開催します。本事業は「令和2年度 夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業」の採択事業です。

広島県三次市(みよし)は、江戸時代以降、現代にいたるまで、絵本や絵巻、漫画の題材にもなり、全国の広い範囲にわたって伝承されている妖怪物語「稲生物怪録（いのうもののけろく）」の舞台であることから、「もののけの里」と言われています。このたび、この「もののけの里・三次」にて、秋の収穫祝いと先祖の霊をお迎えし、悪霊を追ひ払う祭り「ハロウィン」の日に、災害や疫病など人知を超えた現象の由来するものとして、畏れ、時には敬いながら共存してきた「妖怪・もののけ」をテーマに、「もののけハロウィン」を開催する運びとなりました。

イベントでは、公式 WEB サイトで事前に妖怪コスプレを募集し、審査を通過した方が参加できる「もののけコスプレコンテスト」を10月31日（金）夜開催。名古屋を拠点とする本格派妖怪コスプレイヤー集団妖怪衆「ODORO」と共に、ステージパフォーマンスを展開していただけます。是非この機会に、思い思いの「妖怪・もののけ」のコスプレをお楽しみいただき、「もののけコスプレコンテスト」にご応募ください。

公式 WEB サイト：<https://mononoke-halloween.com/>



また、東京・新宿で多くの海外旅行客に人気のエンターテインメントレストラン「ロボットレストラン」から、新宿で活躍しているロボットの中から厳選した妖怪ロボットが本イベントに参戦。三次を代表する和太鼓「三次太鼓」とのコラボレーションも展開。伝統芸能と最新コンテンツの競演は必見です。

そしてこの日は、「日本妖怪博物館ナイトミュージアム」と題して、通常17時閉館の「日本妖怪博物館」を20時まで延長、夜間開館します。日本屈指の妖怪コレクターである湯本豪一(ゆもとこういち)氏からの約5,000点という膨大な妖怪関連コレクションと、「京都からやってきた妖怪たち」展をお楽しみいただけます。

日本妖怪博物館の裏手に位置する「卑弥呼蔵」では、三次名産のワインやチーズ、三次の食材を使った屋台、スタッフが妖怪に扮してサービスをする妖怪バーなどを展開します。また、悪病退散を願う、三次伝統の「神楽」もご堪能いただけます。



さらに、このコロナ禍においても多くの皆さまにイベントをお楽しみいただけるように、当日の様子は、Twitterでのライブ配信も予定しております。国内はもちろん、海外にお住まいの妖怪ファンやハロウィンファンの皆様にもご堪能いただけます。

公式 Twitter：<https://twitter.com/monohallo2020>

今年のハロウィンは、広島県北部の霧深い町・三次で、「もののけ」の世界、新しいハロウィンをご堪能ください。



ロボットレストラン厳選の  
「妖怪ロボット」



穴笠神楽団  
演目「滝夜叉姫」



横谷神楽団  
演目「土蜘蛛」

### <開催概要>

- 開催日時 : 2020年10月30日(金)、31日(土) 17:00~22:00
- 開催名称 : もののけハロウィン in 三次
- 開催会場 : 湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム) ※開催時間 17:00~20:00  
広島県三次市三次町 1691-4  
卑弥呼蔵 ※開催時間 18:00~22:00  
広島県三次市三次町 1143-3
- 主催 : 一般社団法人みよし観光まちづくり機構
- 共催 : 三次市、湯本豪一記念日本妖怪博物館
- 協力 : 一般社団法人 三次市観光協会、三次地区自治会連合会、三次本通商店街振興組合
- 公式WEBサイト : <https://mononoke-halloween.com/>
- 公式Twitter : <https://twitter.com/monohallo2020>
- プログラム : 日本妖怪博物館 / 日本妖怪博物館ナイトミュージアム、もののけコスプレコンテスト  
三次太鼓と妖怪ロボット、妖怪衆 ODORO ショー  
卑弥呼蔵 / もののけ夜市、夜神楽奉納
- 参加費 : 無料  
※日本妖怪博物館ナイトミュージアム入館の場合は、別途入館料がかかります  
(大人 600 円、高・大 400 円、小・中 200 円、幼児無料)

### ■タイムスケジュール :

#### 10月30日(金)、31日(土) 共通コンテンツ(小雨決行、荒天中止)

##### <会場: 日本妖怪博物館>

- 17:40 オープニングパフォーマンス「もののけ太鼓」
- 18:00 妖怪衆 ODORO による「ウルトラもののけクイズ」
- 19:00 三次太鼓とロボットレストランの厳選妖怪ロボットショー  
海外旅行者を中心に人気の新宿「ロボットレストラン」から厳選した  
「妖怪ロボット」と三次太鼓とのコラボレーションステージ
- 17:00~20:00 日本妖怪博物館ナイトミュージアム  
通常 17 時閉館のところ、20 時まで特別営業

##### <会場: 卑弥呼蔵>

- 18:00~22:00 もののけ夜市  
ロボットレストランデザインの鳥居がディスプレイされた会場では、  
三次名産のワインやチーズ、各種屋台や妖怪バーを展開
- 20:00 夜神楽奉納 (小雨でも雨天中止)  
10月30日(金) 穴笠神楽団 演目「滝夜叉姫(たきやしやひめ)」  
10月31日(土) 横谷神楽団 演目「土蜘蛛(つちぐも)」

#### 10月31日(土) のみのコンテンツ

##### <会場: 日本妖怪博物館>

- 18:00 もののけコスプレコンテスト  
公式WEBサイトで事前に応募、審査を通過した妖怪のコスプレイヤーの皆さん  
による最終審査ステージ

※コンテンツ内容の変更や当日の状況により、開催時間・内容が変更となる場合がございます。



## ■「もののけコスプレコンテスト」応募方法

下記「もののけハロウィン」公式WEBサイト内のエントリーフォームに、お名前、住所、携帯番号、メールアドレス、もののけコスプレの名前、こだわりやアピールポイント、ステージでのパフォーマンスの可否、宿泊希望の有無、コスプレ写真添付（任意）などを記載して、10月28日（水）0時までにご応募ください。

「もののけハロウィン」公式WEBサイト：<https://mononoke-halloween.com/>

## <日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）とは>

寛延2年（1749年）に広島県三次町を舞台に描かれた複数存在する稲生物怪録（いのうものけろく）絵巻の比較展示や妖怪研究家の湯本豪一氏から三次市に寄贈された妖怪にまつわる絵巻・錦絵・書物・武具・玩具など多岐に渡る妖怪コレクション約5,000点を所蔵する日本初の妖怪博物館（三次もののけミュージアム）。

公式HP：<https://miyoshi-mononoke.jp/>

## <コロナ禍で話題の「アマビコ」とは>

アマビコは、予言獣の一種で、豊凶と疫病の流行を予言。アマビコの姿を写し貼りおけば疫病を逃れられるとされ、多くの資料が残されています。

「日本妖怪博物館」が所蔵している湯本コレクションにも3点の「アマビコ」資料があり、コロナ除けとして人気を博しました。（展示は終了いたしました）



ニ彦 阿磨比古  
(湯本豪一記念日本妖怪博物館蔵)

## <三次が舞台の「稲生物怪録」とは>

「稲生物怪録」とは、江戸時代中期の三次を舞台とした、稲生平太郎と人間をおどかしにやってきた魔王たちとの不思議な体験を綴った物語です。物語には多くの怪しげな妖怪が現れるだけではなく、現在も存在する場所や、主人公の平太郎をはじめ当時の三次に実在した人物が登場します。この作品が誕生してから絵本や絵巻など、さまざまな形態で日本各地に伝えられてきました。それにつれて、物語の内容もまた微妙に変化していますが、いつ、誰が作成したものか、最初はどのようなタイトルだったかなど、いまだ明確にはなっていない謎の多い作品でもあります。

ストーリーは、寛延2年（1749）の7月1日、旧三次藩の町内で暮らす16歳の稲生平太郎のもとに、突如、怪物姿の魔王が現れ、それ以降、一か月間にわたり、さまざまな怪しげな妖怪によっておどかし続けられますが、最後までそのおどかしに耐え抜きとおしたというものです。伝承されるにつれ、物語の軸をなす構成要素（三次・寛延2年・16歳）がなくなったり、逆に魔王が去っていく際に、槌を平太郎に手渡すといった、当初にない内容がつけ加えられたりします。明治以降においても、講談、小説、戯曲作品などに生かされ、最近ではマンガ、オペラ、神楽などにも取り上げられるというように、今日まで伝承され成長し続けている、ある意味で、隠れた大ベストセラーともいえる物語です。



『(仮称) 稲生物怪録絵巻』(部分) 江戸時代 湯本豪一記念日本妖怪博物館蔵

## 「もののけハロウィン」に関する報道関係の皆様のお問い合わせ先

### ●「もののけハロウィン in 三次」PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）

担当： 山口純平（携帯電話 070-3190-3652） E-mail：[mononoke\\_pr@ssu.co.jp](mailto:mononoke_pr@ssu.co.jp)

### ●一般社団法人みよし観光まちづくり機構

担当： 永江博之 TEL： 0824-62-6150 E-mail：[info@miyoshi-dmo.jp](mailto:info@miyoshi-dmo.jp)